

税目	自動車取得税、自動車重量税
要望者名	日本自動車輸入組合
要望名	自動車取得税・自動車重量税の暫定税率廃止
要望内容	2008 年に10 年間の延長が決定された自動車取得税と自動車重量税の暫定税率の速やかな廃止。 (注:基本的には次項にて両税の全面廃止を要望するものだが、早期実現を期待し、まずは暫定税率への迅速な対応を求めるもの)
要望目的 期待される効果	自動車の保有に係る税の軽減化(本則税率に戻す)による市場活性化、代替需要の喚起による経済効果、税の本来の姿への回帰を実現する。

税目	自動車取得税、自動車重量税
要望者名	日本自動車輸入組合
要望名	自動車取得税と自動車重量税の廃止
要望内容	税制の抜本改革を早め、一般財源化により課税根拠を失った自動車取得税と自動車重量税の早期全面廃止。
要望目的 期待される効果	一般財源化により、自動車ユーザーのみが税負担をする理由が失われたことから、説明責任の付く形で税体系を見直し、税負担の公平化、軽減による市場活性化を促進する。

税目	自動車取得税、自動車税、自動車重量税、ガソリン税、軽油引取税
要望者名	日本自動車輸入組合
要望名	自動車税制の簡素化と低減化
要望内容	日本の自動車ユーザーは、取得段階に加え、保有段階、走行段階においても多種多額の税負担を強いられており、これらを国際的水準に見合ったものへと、簡素化、軽減する必要がある。 特に、税体系の簡素化に当たっては、全体的税水準は低減化しなければならない。
要望目的 期待される効果	国際的税水準比較において突出した負担を強いられている我が国の現行の自動車関連税制を是正し、複雑な課税体系の簡素化、大幅な軽減を目指す。ただし、見直しに当たっては、結果として増税となることのないよう、あくまで減税型税体系の構築を実現する。

税目	自動車関係諸税、地球温暖化対応税(仮称)
要望者名	日本自動車輸入組合
要望名	CO2 排出量に比例するなどの技術中立的な課税制度の導入
要望内容	地球温暖化防止や、低炭素化社会に向けた税制の再構築を行う場合には、CO2 排出量に比例するなどの、技術を問わず(技術中立的)、公平な根拠に基づく課税制度が望ましい。
要望目的 期待される効果	地球温暖化防止、低炭素化社会実現のため、自動車関係諸税の見直しによる税制の再構築(優遇策を含む)を行う場合には、特定の技術に限定しない幅広い技術開発を刺激し、ユーザーの選択肢を広げるものでなければならない。また、CO2 排出量削減に関しては、より直接的、効果的な課税手段の慎重な検討が必要である。

税目	自動車取得税、自動車重量税
要望者名	日本自動車輸入組合
要望名	エコカー減税制度の見直し
要望内容	景気対策、環境対応を考慮したエコカー減税による優遇税制については、燃費、排気等の性能測定方法を含め、国際調和のとれた基準を採用することにより、輸入車が結果不利益を被ることを回避すべきである。
要望目的 期待される効果	国際的視野に立った客観的な燃費測定基準の採用による、公平な市場競争の促進と減税恩恵の分配が必要である。そのためには、国際的標準の早期合意など、世界の自動車生産者が納得できる制度である必要がある。

税目	自動車税、自動車取得税、自動車重量税
要望者名	日本自動車輸入組合
要望名	自動車関連税軽減措置(租税特別措置)の延長および拡充
要望内容	今年度末で期限の到来する自動車税の軽減措置(グリーン税制)の延長と、アイドルストップ車およびフレキシブル燃料車への優遇措置の創設およびクリーンディーゼル車に対する優遇措置の拡充を要望する。
要望目的 期待される効果	グリーン化に資するより幅広い技術的アプローチに対し、有効なインセンティブ(優遇措置)を付与することは効果的な施策である。現在欠落ないしバランスを失っている技術、燃料を対象とすることにより、技術開発促進と市場活性化を図り、結果国際協調にも資することとなる。

注意:この要望フォーマットの記載内容は、必要に応じ公表される可能性がありますので予め御了承下さい。